

百人一首教室

2017. 2.17



2月17日、3年生から6年生は、全日本かるた協会に所属する明治大学のかるた部の方々をお呼びして、かるたの歴史や競技かるたの実際の試合を学びました。

読み手が読み上げた途端に、すごい速さで札を弾き飛ばす姿に全員驚いていました。

3.4年生は、かるたの説明を聞き、競技かるたの試合を見た後自分たちが実際にかるたを取る取り組みを行いました。

最初に挨拶をすることから始まり、礼儀を重んじた日本の伝統文化に触れていました。いつもより静かに、かるたに集中して読み手の声を聞きながらカルタ取りを楽しみました。



5.6年生は、自分たちでするよりも質問がたくさん出ていました。札はどのように置いているのか、守りがると攻めがるとの違いは何か、素振りをする意味は何かと時間いっぱいまで質問していました。競技かるたをみて、刺激をもらったようです。かるたを取り上げた映画に出演した人もいたそうです。